

資料No. 10

皆のぶんまで
生きていこう

戦争がすべてを奪った。戦争が人生を狂わせた。それでも命がある限り、人は強く生きていく。

新藤兼人、映画人生最後にして最高の傑作

(C)2011「一枚のハガキ」近代映画協会/渡辺商事/プランダ

「一枚のハガキ」

2011年/114分/監督：新藤 兼人 出演者：豊川 悦司、大竹 しのぶ、六平 直政、大杉 漣、柄本 明 ほか

8/11
(木・祝)

志摩市国際交流協会 国際映画祭

スケジュール

開場 12:30 / 開演 13:00
上映 13:10~15:04

チケット

無料 (7/21~ 整理券配布)
整理券は、人権市民協働課、各支所、阿児アリーナにて配布します。
志摩市阿児アリーナ ベイホール

会場

定員:500名 〒517-0502 志摩市阿児町神明 1074 番地 14
TEL:0599-43-7000

(バス)近鉄鶴方駅から志島循環線「阿児アリーナ」下車すぐ
(駐車場)199台

Ticket
チケット

志摩市国際交流協会 柴原

お問い合わせ TEL:090-2944-6083

主催:志摩市国際交流協会

後援:志摩市、志摩市人権啓発推進ネットワーク協議会

太平洋戦争末期、中年兵として招集された啓太（豊川悦司）
ほか仲間99名の運命は、上官によるくじ引きで決定した。
仲間の定造（六平直政）はフィリピンに送られることになり、
死を覚悟した彼は啓太に妻の友子（大竹しのぶ）が書いた一枚
のハガキを託す。もし彼が生き延びることができたら、妻にハ
ガキは読んだと伝えてくれと頼まれ……。